

2026 年 8 月 27 日

受験生各位
関係各位

日本赤十字看護大学
学長 守田 美奈子

日本赤十字看護大学大学院 看護学研究科 博士後期課程看護学専攻
2027 年度 8 月入試における出題ミスとその対応について

2026 年 8 月 20 日（木）に実施いたしました 2027 年度 8 月入試において、出題ミスが判明いたしました。ミスの内容及び対応については、下記のとおりとなります。

出題ミスにより、受験生並びに関係の皆様多大なるご心配とご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。今回の事態を真摯に受け止め、再発防止に努めてまいります。

なお、今回の対応により合否判定において受験生に影響がないことを確認しております。

記

（１）対象課程・専攻

博士後期課程看護学専攻

（２）選抜区分

8 月入試

（３）出題ミスのあった科目

看護専門科目（成人看護学領域）

（４）対象科目の受験者数

1 名（出題ミスのあった問題を選択した受験者数）

（５）出題ミスの内容

問 3 の設問文において、「下線部が示す」という指示があったが、当該文章に下線部がなかった。

当該問題の設問文

下線部が示す「後知恵」の二つの命題についてあなたの解釈を 300 字程度で記述し、病いとともに生きる人もしくはその家族への具体的な看護実践と関係づけて考えたことを 400 字程度で説明してください。

（６）出題ミスへの対応

当該問題を正解として扱う。

以上